

第 30 回総会・研究大会（東京大会）第一次案内

大会テーマ

『 学校教育相談 30 年の歩み —その未来を展望する— 』

会員の皆さま、日本学校教育相談学会第 30 回総会・研究大会は、東京都支部が主管し「東京大会」として昭和女子大学で開催いたします。首都に位置し交通の便が良く、貴重な最新の実践研究の交流の機会となります。たくさんの方が参加し、充実した 3 日間となるようどうぞ宜しくお願いします。

日本学校教育相談学会長 栗原 慎二

東京大会実行委員長ご挨拶

平成 30 年、日本学校教育相談学会第 30 回総会・研究大会（東京大会）は、昭和女子大学において、開催されることになりましたので、ご案内申し上げます。日本学校教育相談学会は、第 10 回・第 20 回・第 30 回と「10 年目」を節目に、総会・研究大会「東京大会」が伝統的に開催されております。約三分の一世紀という記念すべき本大会のテーマは「学校教育相談 30 年の歩み—その未来を展望する—」といたしました。日本における学校教育相談実践・研究のパイオニアとして位置付けられる本学会、そのレガシーを糧とし、その期待される未来をサポートする学会となることをめざします。児童・生徒・保護者・教師・地域支援に対するエビデンスに基づいた実効性のあるアプローチの蓄積は、本学会の最大の特徴であります。それらは、現在、激変する教育環境に対して、多くの実践的示唆を与え得るものであると確信しております。その最新の知見を共有し、来るべき未来を展望する場となることをめざしております。実行委員会一同、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

第 30 回 総会・研究大会（東京大会）実行委員長 山崎 洋史

- 主催 日本学校教育相談学会
- 主管 日本学校教育相談学会東京都支部
- 後援 文部科学省、東京都教育委員会、東京都小学校校長会、東京都中学校校長会、東京都高等学校校長会、世田谷区教育委員会、目黒区教育委員会（予定、順不同）
- 期日 平成 30 年 8 月 3 日（金）・4 日（土）・5 日（日）
- 会場 昭和女子大学 東京都世田谷区太子堂 1-7-57
東急田園都市線（半蔵門線直通）「三軒茶屋」駅下車徒歩 7 分 or 渋谷駅からバス「昭和女子大」下車
- 日程

- 8 月 3 日（金） 9:00 9:30 12:00 13:00 16:00 16:30

受付	夏季ワークショップ	昼	夏季ワークショップ	休息	全国支部・代表者会議
----	-----------	---	-----------	----	------------

- 8 月 4 日（土） 9:00 9:30 11:00 11:30 12:30 13:30 17:10 17:30 20:00

受付	開会行事・ 総会	文科省 講演	記念 講演	昼	実践事例・研究発表（口頭・ポスター発表） ・自主シンポジウム	休息	懇親会
----	-------------	-----------	----------	---	-----------------------------------	----	-----

記念講演：昭和女子大学理事長・総長 坂東 眞理子 先生

- 8 月 5 日（日） 9:00 9:30 12:00

受付	学会賞・小泉英二賞受賞者講演、実践事例・研究発表（口頭発表）、ラウンドテーブル
----	---

- 7 参加費 第 30 回総会・研究大会の参加費については、第 2 次案内（平成 30 年 3 月送付）でご案内いたします。

【お問合せ先】 第 30 回総会・研究大会（東京大会）実行委員会事務局 長 岩瀧 大樹

メールアドレス iwataki@gunma-u.ac.jp Fax 専用番号 027-220-7381

【日本学校教育相談学会ホームページ】 <http://jascg.info/>

第19回夏季ワークショップのご案内

平成30年、第30回総会・研究大会（東京大会：昭和女子大）の前日（8月3日・金）に、研修委員会主管で夏季ワークショップを下記の内容で開催いたします。ぜひご予定をいただけますようご案内申し上げます。

日本学校教育相談学会 研修委員長 渡辺 正雄

1 日程 8月3日（金）

受付 9:00～9:30（会場 昭和女子大学）
コース別研修会 9:30～16:00（会場 昭和女子大学）

2 内容・講師

Aコース「児童生徒・教師のためのゴールセッティング —教育相談への認知行動療法の実際—」
講師：山崎 洋史（昭和女子大学大学院）

Bコース「子どもとの対立や受け入れられない行動への教育相談的アプローチを学ぶ
—ゴードンメソッドを活用する—」
講師：高野 利雄（栄光学園・宝仙学園スクールカウンセラー）

Cコース「日本版包括的生徒指導 —誰もが行きたくなる学校をつくるマルチレベルアプローチ—」
講師：栗原 慎二（広島大学）

Dコース「思春期臨床問題への理解と対応
—解決志向ブリーフセラピーとオープン・ダイアログの思想から学ぶ—」
講師：長沼 葉月（首都大学東京）

Eコース「読み書き障害のアセスメントの指導・支援」
講師：安藤 壽子（NPO 法人らんぷあんぷらご理事長・元お茶の水女子大学）

Fコース「教育ファシリテーション —主体性を育む協同の学びづくり—」
講師：石田 裕久（南山大学）

Gコース「【論文の書き方講座】 エスノグラフィーを書く
—現場を内側から質的研究するための方法論—」
講師：田邊 昭雄（東京情報大学）

3 ワークショップ参加費

	事前参加申込	当日参加
会員	6,000円	6,500円
日本スクールカウンセリング推進協議会加盟会員	6,000円	6,500円
学校カウンセラー	3,000円	3,500円
非会員	7,000円	7,500円
学生会員	3,000円	3,500円
学生非会員	3,500円	4,000円

※学校カウンセラーは3,000円が認定委員会より補助されるため、上記の金額となります。

●研究大会・ワークショップの参加・宿泊のお申込みは、第2次案内（来年3月送付）でご案内いたします。

日本学校教育相談学会 第30回総会・研究大会（東京大会）

実践事例・研究発表（口頭・ポスター）申込み要項

東京大会のテーマは「学校教育相談 30年の歩み—その未来を展望する—」です。わたくしたちが、日常の教育現場において地道に積み重ねてきた実践の中にこそ、今後も予想される、激変する教育環境に対しての示唆を与えるものの多くが存在していると確信しております。児童・生徒・保護者・教師・地域支援に対するエビデンスに基づいた実践実績の蓄積は、本学会の最大の特徴であり、その成果を共有し、次なる学校教育相談 30年を目指して「つなぎ、つたえ、たかめて」いくことを目指しております。是非、多くの会員の皆様からの実践事例・研究発表（口頭・ポスター）をお待ちしております。

第30回総会・研究大会（東京大会）実行委員長 山崎 洋史

1 実践事例・研究発表について

(1) 日時

- | | | |
|----------|------------------|-------------|
| ① 口頭発表 | 平成30年8月4日（土） | 13:00～17:00 |
| | 平成30年8月5日（日） | 9:30～12:00 |
| ② ポスター発表 | 平成30年8月4日（土） | 13:30～16:00 |
| ③ 口頭発表時間 | 60分（発表20分、協議40分） | |

(2) 内容（ご参考までに）

- ・チーム援助、個に応じた指導・援助等、教育相談体制にかかわるもの
- ・不登校やいじめにかかわるもの
- ・生徒指導、進路指導、健康相談にかかわるもの
- ・特別支援教育にかかわるもの
- ・学習支援にかかわるもの
- ・学校・学級（ホームルーム）経営等、集団へのアプローチにかかわるもの
- ・地域や他機関とかかわるもの
- ・その他

- | | | | |
|-----------|----------|--------------|-------------|
| 2 発表申込み締切 | 発表申込み締切 | 平成30年4月8日（日） | （厳守でお願いします） |
| | 発表論文原稿締切 | 平成30年5月6日（日） | （厳守でお願いします） |

3 発表申込み方法

本案内裏面の申込書に下記の内容を記入し、事務局長あてにメールかFAXでお申込みください。申込み締切後、発表論文の書式等についての詳細をご連絡いたします。

【申込書記載事項】

- ① 発表主題
- ② 発表形式
- ③ 発表内容の要約（300字程度）
- ④ 発表者氏名（発表者はすべて平成30年4月現在正会員であり、会費を納入されている方に限ります。共同発表の場合は、主たる発表者に○印を付けてください）
- ⑤ 発表者（主たる発表者）の所属先、自宅住所、会員は会員番号等全ての欄にご記入ください。

日本学校教育相談学会 第30回総会・研究大会（東京大会）
 実践事例・研究発表申込書 8月4日（土）～8月5日（日）

発表主題			
発表形式	<input type="checkbox"/> 口頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター発表 ※○を付ける		
発表要約 (300字程度)	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>		
フリガナ 発表者氏名			
会員番号			
所属先	名称		
	住所	(〒 -)	
	電話		FAX
自宅住所	住所	(〒 -)	
	電話		FAX
メールアドレス			
連絡先	連絡先 所属先 () 自宅 () 連絡方法 メール () FAX () *できるだけメールでの連絡にご協力お願い申し上げます。		
備考	プロジェクターの使用 ()あり ()なし ※パソコンはご持参ください		
【申込み先】	第30回総会・研究大会（東京大会）実行委員会事務局長 岩瀧 大樹 メールアドレス iwataki@gunma-u.ac.jp Fax 専用番号 027-220-7381		

日本学校教育相談学会 第30回総会・研究大会（東京大会）

自主シンポジウム・ラウンドテーブル申込み要項

東京大会のテーマは「学校教育相談 30年の歩み—その未来を展望する—」です。わたくしたちが、日常の教育現場において地道に積み重ねてきた実践の中にこそ、今後も予想される、激変する教育環境に対しての示唆を与えるものの多くが存在していると確信しております。その成果を共有し、次なる学校教育相談 30年を目指して「つなぎ、つたえ、たかめて」いくことを目指しております。

是非、多くの会員の皆様からの発表をお待ちしております。

第30回総会・研究大会（東京大会）実行委員長 山崎 洋史

1 自主シンポジウム・ラウンドテーブルについて

(1) 日時

- ① 自主シンポジウム 平成30年8月4日（土） 13:00～17:00
ラウンドテーブル 平成30年8月5日（日） 9:30～12:00

- ② 企画者の裁量で120分の時間内で、企画趣旨の説明、話題提供者からの発表、指定討論者及びシンポジストによる討議、フロアからの質問、意見、指定討論者によるまとめ等を行ってください。

(2) 内容（ご参考までに）

- ・ チーム援助、個に応じた指導・援助等、教育相談体制にかかわるもの
- ・ 不登校やいじめにかかわるもの
- ・ 生徒指導、進路指導、健康相談にかかわるもの
- ・ 特別支援教育にかかわるもの
- ・ 学習支援にかかわるもの
- ・ 学校・学級（ホームルーム）経営等、集団へのアプローチにかかわるもの
- ・ 地域や他機関とかかわるもの

その他

- 2 発表申込み締切 発表申込み締切 平成30年4月8日（日）（厳守でお願いします）
発表論文原稿締切 平成30年5月6日（日）（厳守でお願いします）

3 発表申込み方法

本案内裏面の申込書に下記の内容を記入し、事務局長あてにメールかFAXでお申込みください。申込み締切後、レジメ原稿の書式等についての詳細をご連絡いたします。

【企画書記載事項】

① 企画者氏名・連絡先

企画者（代表者）は、平成30年4月現在正会員であり、会費を納入されている方に限ります。

② 発表形式（自主シンポジウム・ラウンドテーブル）

③ 題目・キーワード（3つ以内）

④ 企画趣旨（300字程度）

⑤ 参加者氏名・所属（企画者を含む全員）

企画者以外の発表者は正会員でなくてもかまいません。なお、大会に引き続き参加される場合は、非会員の参加費をいただくこととなります。

⑥ 備考（部屋の大きさ、プロジェクター使用の有無、連絡方法）

日本学校教育相談学会 第30回総会・研究大会（東京大会）
 自主シンポジウム 8月4日(土)・ラウンドテーブル 8月5日(日)企画書

企画者 (代表者連絡先)	フリガナ 氏名			会員番号	
	住所	(〒 -)			
	電話		FAX		
	Mail				
発表形式	() 自主シンポジウム () ラウンドテーブル ※ ○をつける				
題 目					
キーワード	1	2	3		
企画趣旨 (300字程度)	_____ _____ _____ _____ _____ _____ _____				
参加者	司会者氏名		所属		
	会員番号				
	話題提供者 1 氏名		所属		
	会員番号				
	話題提供者 2 氏名		所属		
	会員番号				
	話題提供者 3 氏名		所属		
	会員番号				
	指定討論者氏名		所属		
会員番号					
備考	○部屋の大きさ 最低参加者を()名収容できる部屋を希望 ○プロジェクターの使用 ()あり ()なし ※パソコンはご持参ください ○連絡方法 メール() FAX () *できるだけメールでの連絡にご協力お願い申し上げます。				
【申込み先】	第30回総会・研究大会（東京大会）実行委員会事務局長 岩瀧 大樹 メールアドレス iwataki@gunma-u.ac.jp FAX 専用番号 027-220-7381				